

# 医療講演会

パーキンソン病治療の最新動向と

療養生活の質の向上を目指して

**【講師】 武田 篤 先生**

- ◇ 順天堂大学大学院医学研究科パーキンソン治療薬  
開発講座（共同研究講座）特任教授
- ◇ 国立病院機構 仙台西多賀病院 名誉院長

**【主催】** 全国パーキンソン病友の会岩手県支部

**【後援】** 岩手県、岩手日報社、北上市、奥州市、花巻市、一関市  
二戸市、遠野市、釜石市、宮古市、大船渡市

一般社団法人全国パーキンソン病友の会／岩手県支部  
支部長 端坂 則喜  
〒028-5403 岩手県岩手郡葛巻町江刈 5-39-2  
TEL 080-8086-2746  
Mail parkinson.iwate@gmail.com



# ご挨拶

全国パーキンソン病友の会  
岩手県支部長 端坂 則喜

爽やかな新緑の季節、皆さまにおかれましては益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

本日は、全国パーキンソン病友の会岩手県支部主催の医療講演会にご来場いただき、誠にありがとうございます。

パーキンソン病と共に歩む日々は、病状の変化に対する不安や、療養生活における悩みを感じることも少なくありません。そうした中で、私たちが前向きに過ごしていくためには、正しい知識を得ること、そして最新の治療の情報を得ることが大きな希望となります。

本日は講師に、パーキンソン病診療の第一人者であられる武田篤先生（順天堂大学大学院特任教授・仙台西多賀病院名誉院長）をお招きいたしました。

「パーキンソン病治療の最新動向と療養生活の質の向上を目指して」という、私たちにとって最も関心の高いテーマでお話いただきます。先生の深い知見に基づいたお話が、皆さまのこれからの生活を支える一助となれば幸いです。

最後になりますが、本講演会の開催にあたり多大なるご後援を賜りました岩手県をはじめ各市、ならびに関係各位に厚く御礼もうしあげます。

## 本日のスケジュール

時間	内容	備考
12:30～	受付開始	岩手県難病・疾病団体協議会職員、岩手県会員
13:20～	司会	副支部長 佐藤かづ子
13:25～	開会の挨拶	岩手県支部長 端坂 則喜
13:30～	医療講演会	講師：武田 篤 先生
14:30～	休憩（10分間）	
14:40～	質疑応答	
15:30～	医療講演会終了	
15:30～	休憩（10分間）	
15:40～	バイオリン演奏	演者：高山 仁志 殿
16:30	閉会の挨拶	

## 武田 篤 先生のプロフィール

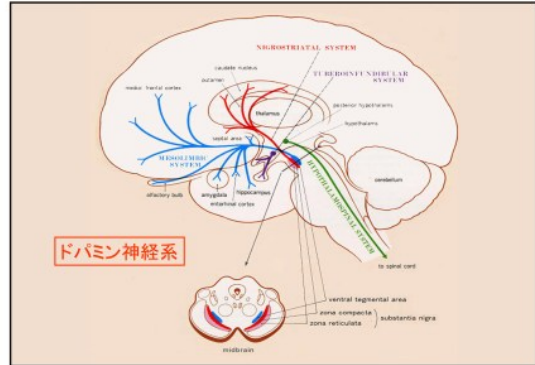
- ◇ 東北大学病院で脳神経内科医と研鑽を積んだ後、  
1998～99年にアメリカ・ケースウェスタンリザーブ大学に留学
- ◇ 2013年より仙台西多賀病院副院長、2014年より院長として、同病院の脳神経内科診療とパーキンソン病医療の中核的役割を担う
- ◇ 国際学術誌「Brain」などで数々の研究成果を発表し、2012年には日本神経学会「檜林賞」受賞
- ◇ 「パーキンソン病治療ガイドライン2018」では副委員長として改定に携わるなど、日本のパーキンソン病治療の発展に大きく貢献している
- ◇ 2026年4月から
  - ・順天堂大学大学院医学研究科パーキンソン治療薬開発講座（共同研究講座）特任教授
  - ・国立病院機構 仙台西多賀病院 名誉院長

# 医療講演会資料

パーキンソン病友の会岩手県支部 北上 2026.5.10

## パーキンソン病治療の最新動向と 生活の質の向上を目指して

順天堂大学大学院医学研究科 特任教授  
国立病院機構 仙台西多賀病院 名誉院長  
武田 篤



ドーパミンは運動だけでなく、心の働きにも関係しています。

↓ そのため ↓

ドーパミンの働きをよくすると、身体の動きが改善したり、不安や落ち込みが和らげられたりします。

武田篤監修・パーキンソン病の薬の本、アルタ出版

パーキンソン病

↓

脳内のドーパミンが不足

↓

運動症状が出現  
+ 心の問題 (不安・抑うつ)

### 代表的な薬物の作用機序

レボドパ (Levodopa) acts as a dopamine receptor stimulant (ドーパミン受容体刺激剤). It binds to the dopamine receptor (ドーパミン受容体) on the neuron, leading to the improvement of Parkinson's disease symptoms (パーキンソン病症状の改善).

### 安静にしているとき

勝手に運動の命令が出されない様にブレーキがかかっています

ドーパミン「運動の命令」に関わるドーパミンは休憩しています。

武田篤監修・パーキンソン病の薬の本、アルタ出版

### 脳の運動コントロールの仕組みとドーパミン

動作を促す時 その1

「ブレーキ」をゆるめるドーパミンの働きは、運動の命令を出します。

「ブレーキ」をゆるめるドーパミンの働きは、運動の命令を出します。

「ブレーキ」をゆるめるドーパミンの働きは、運動の命令を出します。

「ブレーキ」をゆるめるドーパミンの働きは、運動の命令を出します。

武田篤監修・パーキンソン病の薬の本、アルタ出版

### パーキンソン病の場合

安静にしている時

「ブレーキ」が壊れて、勝手に「運動の命令」が出ることがあります。

ドーパミン「運動の命令」に関わるドーパミンは、休憩していません。

「ブレーキ」をゆるめるドーパミンの働きは、運動の命令を出します。

「ブレーキ」をゆるめるドーパミンの働きは、運動の命令を出します。

武田篤監修・パーキンソン病の薬の本、アルタ出版



### 主な治療薬のまとめ

<ul style="list-style-type: none"> <li>• アクセルを踏む薬</li> <li>- レボドパ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• ブレーキを緩める薬</li> <li>- レボドパ</li> <li>- MAO-B阻害剤</li> <li>- COMT阻害剤</li> <li>- アマンタジン</li> <li>- ドパミンアゴニスト</li> <li>- 抗コリン剤</li> <li>- ゾニサミド</li> <li>- アデノシン阻害剤</li> </ul>
--	---

### レボドパ(=横綱)

<p>商品名の例</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. ネオドパストン</li> <li>2. ドバコール</li> <li>3. カルコーバ</li> <li>4. メネシット</li> <li>5. レプリントン</li> <li>6. マドバー</li> <li>7. イーシードパール</li> <li>8. スタレボ</li> </ol>	<p>特徴</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>✓ <b>アミノ酸の一種</b></li> <li>• 栄養と一緒に小腸で吸収される</li> <li>• 胃酸で溶ける必要あり</li> <li>• 含有する食物(ムクナ豆)がある</li> <li>✓ <b>最も有効だが数時間で切れる</b></li> <li>• 病期の進行とともに薬効が短縮</li> <li>• 日常生活にオンとオフが生じる</li> <li>• 効きすぎるとジスキネジア</li> <li>• 情動面にも影響</li> </ul>
---	--

### 現在の薬剤治療の弱点

- **ドパミンそのものの補充薬の不足**
  - 基本的にレボドパのみ
  - 他の薬剤はレボドパの補助
    - 分解抑制 または 間接的に効果増強
    - どうしても効果がレボドパよりも劣る
- **最も良く効くレボドパの効果時間が短い**
  - “オンとオフ”や“ジスキネジア”の出現(運動合併症)
  - 効果の長続きするレボドパが必要

### 長く効くレボドパ

- 小腸持続注入療法(2016年~):
- 持続皮下注療法(2023年~)
- 徐放錠(Rytary)

### 長く効くレボドパ

- 小腸持続注入療法(2016年~)
- 持続皮下注療法(2023年~):
- 徐放錠(Rytary)

### 長く効くレボドパ

- 小腸持続注入療法(2016年~)
- 持続皮下注療法(2023年~)
- 徐放錠(Rytary):

### OP-2024 開発の経緯

第30回医療上の必要性の高い  
未承認薬・適応外薬検討会議

武田 篤

故村田美穂先生

2017年に日本神経学会がRytaryの開発を要望  
⇒ 必要性が高いと判断

2017年4月 大原薬品が開発の導入交渉  
10月 Impax社をAmneal社が吸収合併  
2019年2月 Rytary 運出しにくい旨の連絡

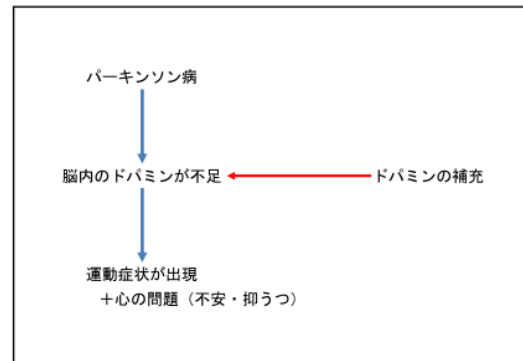
2019年8月 大原薬品が**自社開発**へ

A. Hsu et al. J. Clin. Pharmacol. 2015, 55(9), 995-1003

日本神経学会とのコンセンサス  
レボドパ(カルドパ)は4:1の割合であり、レボドパの血中濃度が最大濃率に達する時間は速効錠と同様で、かつレボドパの血中濃度を一定濃率に維持(4~5時間)できる薬剤

### 現在の薬物治療の基本的な考え方

- 早期: 脳の中のドーパミンが少ないが残っている状態
  - ドーパミンの効果増強薬を主に使って少ないドーパミンの効果高める
  - レボドパを節約することで運動合併症を予防する
- 進行期: 脳の中のドーパミンが絶対的に不足した状態
  - 治療の主役はレボドパ→ドーパミンを増やす
  - 他にドーパミンの効果増強薬やレボドパの分解を抑える薬を追加
  - デバイス補助療法も検討



### 現在のパーキンソン病治療のまとめ

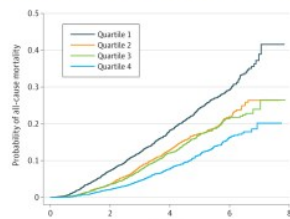
- それぞれに特徴ある薬剤が開発されている
  - 専門医は症状に合わせて組み合わせをデザイン
  - 勝手に多く飲んだり、止めたりしてはいけない!
- 薬物治療は“錆びた自転車に注す油”の様なもの
  - ドーパミンは脳内の潤滑油の働き
  - 油を注してから動かす必要あり = 運動が大事
- 自己判断は禁物、思い込みは百害あって一理なし!
  - 疑問は何でも主治医に聞くことが大切!

### パーキンソン病のリハビリ

- 近年、リハビリの有効性に関する報告が増加
- 包括的なプログラムが目目されている
- 全身運動 >> 身体部位別運動
- 発声や嚥下などの喉のリハビリも

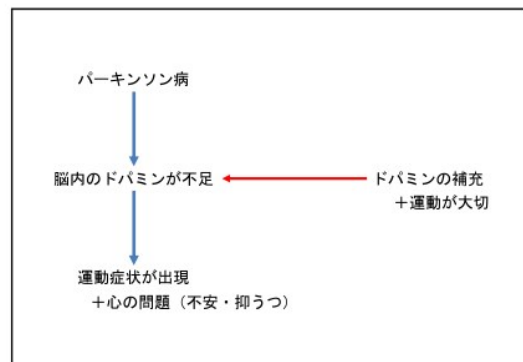


### 運動療法はパーキンソン病の予後を改善させる?



No. at risk	Quartile 1	Quartile 2	Quartile 3	Quartile 4
0	3163	2935	1869	439
2	2060	1988	1264	309
4	2085	2707	1736	406
6	2671	2615	1781	455

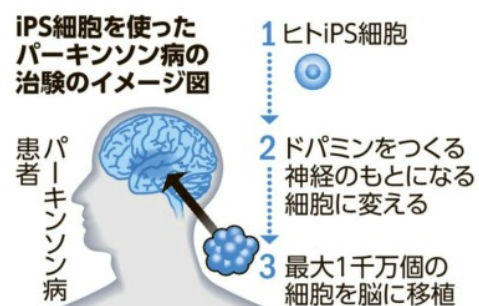
JAMA Neurol. 2021;78(12):1446-1453



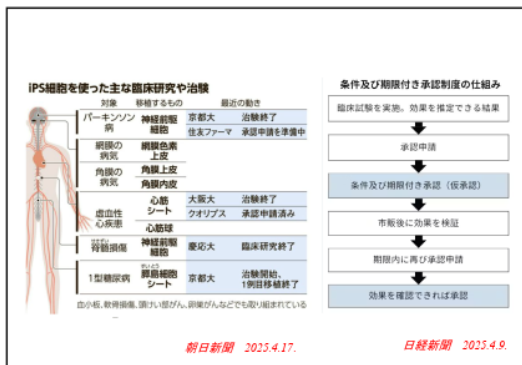
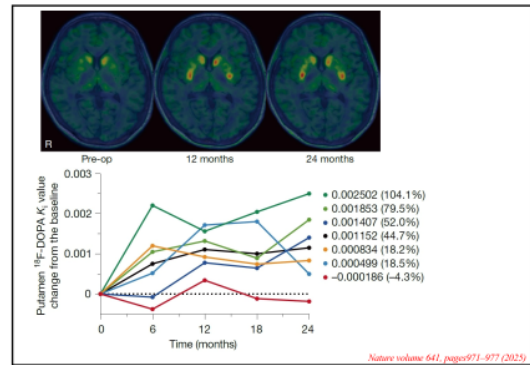
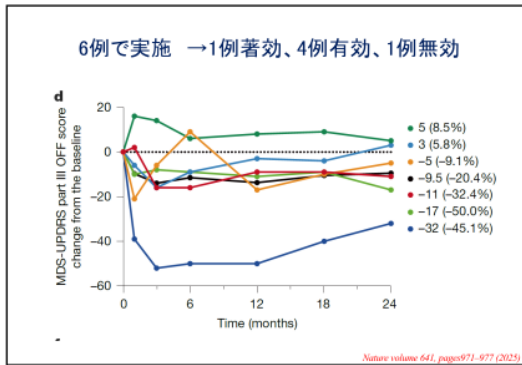
### これからのパーキンソン病治療

1. 再生医学の発展
  - ✓ iPS細胞技術の応用
2. 遺伝子治療の可能性
  - ✓ ドーパミン合成酵素の遺伝子導入など
3. 進行抑制療法の開発
  - ✓ 神経保護薬?
  - ✓ 抗体療法?

### iPS細胞を使ったパーキンソン病の治療のイメージ図



朝日新聞 2025.4.17.



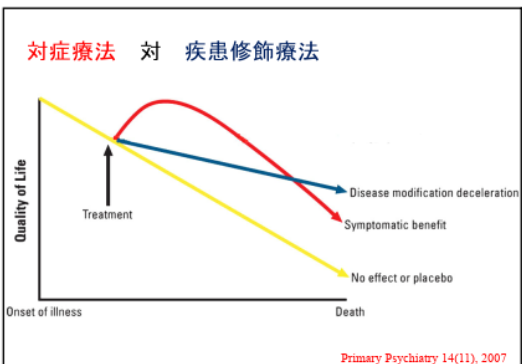
- ### これからのパーキンソン病治療
- 再生医学の発展
    - ✓ iPS細胞技術の応用
  - 遺伝子治療の可能性
    - ✓ ドパミン合成酵素の遺伝子導入など
  - 進行抑制療法の開発
    - ✓ 神経保護薬？
    - ✓ 抗体療法？

遺伝子治療も新しい戦略で治験が進行中？

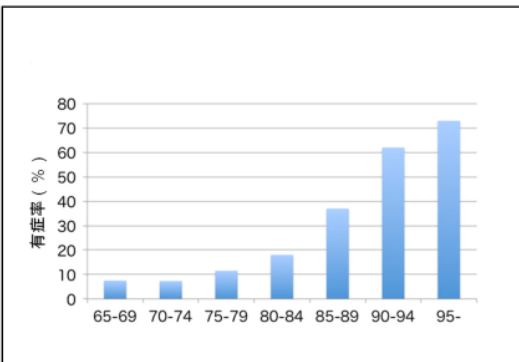
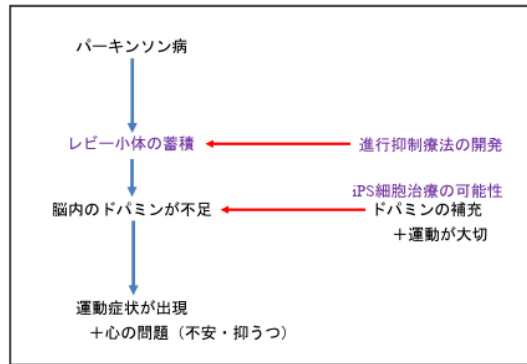
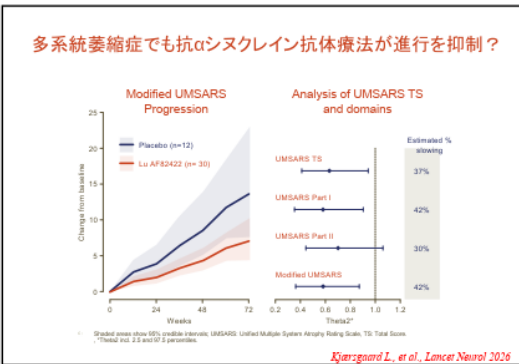
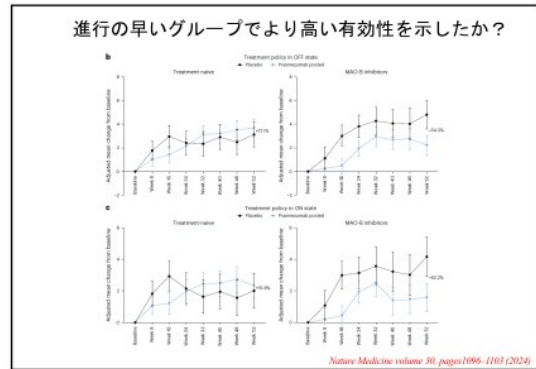
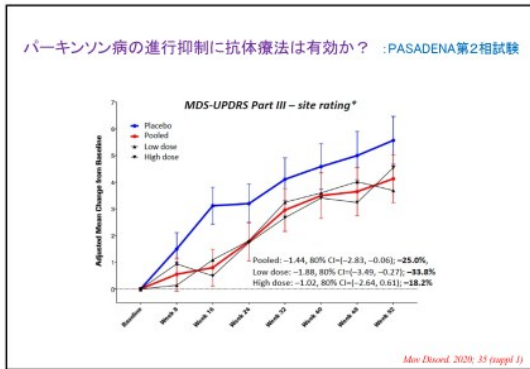
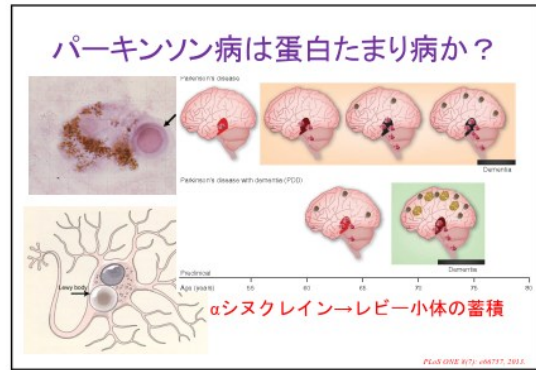
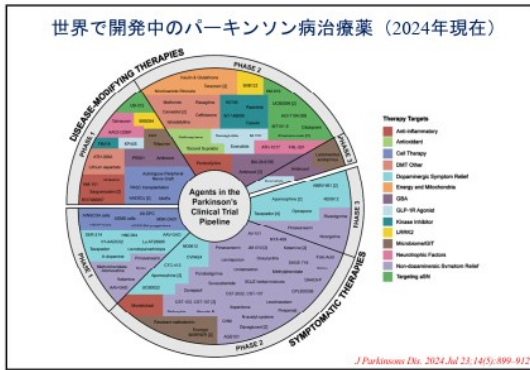
Gene	Disease	POC		Regulatory Procedure			Commercial Rights		
		With Indication	Without Indication	CMC	Pre-clinical	Ph1/2	Ph3	日本	RoW
GT001X	ALS (風変性)	■	■	■	■	■	■	ONODERA	RoW
GT002X	AADC欠損症	■	■	■	■	■	■	ONODERA	RoW
GT002X	パーキンソン病 (AADC)	■	■	■	■	■	■	ONODERA	RoW
GT003X	パーキンソン病 (S 腫瘍薬)	■	■	■	■	■	■	ONODERA	RoW
GT004X	脊髄小脳失調症1型	■	■	■	■	■	■	ONODERA	RoW
GT005X	フェニトイン症	■	■	■	■	■	■	ONODERA	RoW
GT006X	GLUT1欠損症	■	■	■	■	■	■	ONODERA	RoW
GT007X	アルツハイマー病	■	■	■	■	■	■	ONODERA	RoW
GT008X	OTC欠損症	■	■	■	■	■	■	ONODERA	RoW
GT009X	ニューマンボク病C型	■	■	■	■	■	■	ONODERA	RoW
GT010X	脊髄空洞症	■	■	■	■	■	■	ONODERA	RoW
GT011X	難治性痲痺 (スルホ)	■	■	■	■	■	■	ONODERA	RoW
GT100X	新規治療薬型 (非点型)	■	■	■	■	■	■	ONODERA	RoW
GT102X	新規治療薬型 (非点型)	■	■	■	■	■	■	ONODERA	RoW

ONODERA

- ### これからのパーキンソン病治療
- 再生医学の発展
    - ✓ iPS細胞技術の応用
  - 遺伝子治療の可能性
    - ✓ ドパミン合成酵素の遺伝子導入など
  - 進行抑制療法の開発
    - ✓ 神経保護薬？
    - ✓ 抗体療法？



- ### 疾患修飾療法(進行抑制療法)の開発
- 既存の薬剤の新たな効果？
    - 有る種の抗がん剤、喘息治療薬、糖尿病薬など
    - 今後大規模臨床試験が予定されている
  - 抗体療法
    - レビー小体(αシヌクレイン)に対する抗体を注射
    - 臨床試験が進行中



レビー小体型認知症の特徴

視覚・運動機能障害からくる行動障害

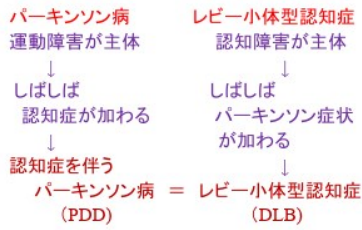
幻覚をみる

意識レベル, 認知機能の変動

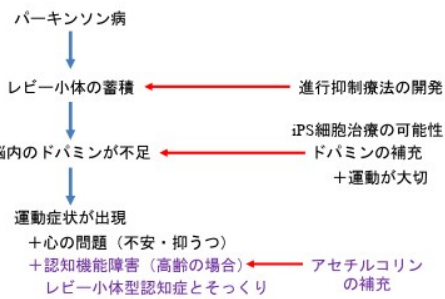
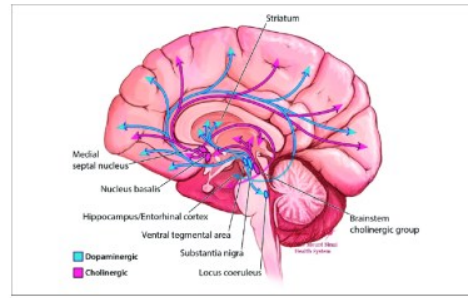
歩行障害・手足のふるえ

夢を現実と間違える

**パーキンソン病とレビー小体型認知症**  
→ 症候上も病理所見も厳密には区別できない



**ドパミンとアセチルコリン**



**まとめ**

- パーキンソン病ではドパミンの不足により体が動きにくくなるとともに、抑うつや不安が生じる
- ドパミンの補充で症状の改善が期待できる
- 治療の中心はレボドパだが薬効が短い
  - レボドパ経腸投与や皮下注、さらに脳深部刺激療法
  - 長く効く経口レボドパ製剤も開発中
- 運動療法もとても重要 (→ 錆びた自転車の例え)
- iPS細胞治療や疾患修飾薬の開発が進んでいる
- 高齢患者の増加とともにPD認知症が増えている
  - レビー小体型認知症と類似

メモ

# 岩手県支部活動紹介

岩手県支部では、「ひとりで悩まないで！支え合いがつなぐあたたかい輪」という理念のもと、一人ひとりが笑顔で過ごせるように活動をおこなっています。

病状の変化に対する不安や、療養生活における悩みを感じることも少なくありません。そうした中で、私たちが前向きに過ごしていくためには、正しい知識を得ること、交流を通じて「お互いに支え合える仲間をつくること」が重要だと考えています。

沿岸北部地区、盛岡地区、遠野地区、奥州地区、一関地区でそれぞれで定期的に学ぶ会や交流会を開催しています。

最寄りの地区活動に一度参加してみてください。前向きに過ごす気持ちになれるはずです。

## 【地区活動の予定】

### テーマ：パーキンソン病について学ぶ・困りごと相談・交流会

地区	開催日	時間	場所
一関	6月3日	10:00～12:00	一関市保健センター2階栄養指導室
奥州	6月4日	10:00～12:00	奥州市水沢地区センター視聴覚室
沿岸	6月18日	13:00～15:00	久慈地区合同庁舎1階
盛岡	7月22日	13:30～15:30	アイーナ6階団体活動室

連絡先：支部長 端坂 則喜  
電話：080-8086-2746  
Mail：parkinson.iwate@gmail.com



### 入会のメリット

- 年1回、医療講演会を開催し「最新の治療情報やリハビリ情報」を届けします。
- 年4回、岩手県支部会報を発行し、会員の声や、役立つ情報をお届けします。
- 年4回、本部が発行する「治験等の医療情報」「全国の支部情報」が掲載された全国会報をお届けします。
- 定期的に各地区（盛岡、遠野、奥州、一関、沿岸北部）の交流会を開催しています。同病者との交流を通じてリラックスした雰囲気、悩みや工夫を共有できます。

**入会申込書送り先**

〒028-5403 岩手県岩手郡葛巻町江刈 5-39-2  
 全国パーキンソン病友の会岩手県支部長 端坂則喜  
 TEL：080-8086-2746  
 Mail：[parkinson.iwate@gmail.com](mailto:parkinson.iwate@gmail.com)

**入会費**

正会員 入会金 1,000円 年会費 4,000円（年度更新時毎に請求）  
 賛助会員 入会金 なし 年会費 3,000円（年度更新時毎に請求）

**振込口座**

ゆうちょ銀行 記号番号:02260-8-52118 ぜんこくぱーきんそんびょうとも かいいわてけんしよ 全国パーキンソン病友の会岩手県支部

----- 入会申込 -----

令和 年 月 日

ふりがな			生年月日	年 月 日
患者氏名				
住 所	〒			
自宅電話 携帯番号	- -	メール		
医療機関	主治医		先生	
現 状	入院中	通院中	在宅療養中	病歴 年

温泉・自然・季節を

自分スタイルで楽しむ

料金案内

1泊素泊り2名1室  
1名様 13,350円～

1泊2食付2名1室  
1名様 22,150円～

チェックイン15:00～  
チェックアウト11:00

全37室 100%源泉かけ流し ひのき内風呂付

「世界遺産の隠れ宿」

果実の森

岩手県一関

憩う



地産地消



愉しむ



浸る



～世界遺産の隠れ宿～  
果実の森

世界遺産平泉から  
車で10分

TEL.0191-34-6600

岩手県一関市赤荻字笹谷393-6

[電車]東北新幹線一ノ関駅から車で約15分

[車]東北自動車道一関ICから約5分

JR一ノ関駅、平泉駅より送迎有り[要予約]

岩手 果実の森

検索



一関を一望できる「天空露天風呂」など

種類豊富な源泉かけ流しの宿

アジアンと和の融合による

癒やしの空間で非日常的なひとときを

◎日帰り入浴 5:00～23:00  
2時間…大人¥850(タオル、バスタオル別途料金)  
1日入館…大人¥1,950(タオル、バスタオル・館内着付)

◎ご宿泊 本館/離れ 宿泊プランあり  
料金詳細につきましてはお問合せ下さい

源泉かけ流しと17種類のお風呂を愉しむ宿

「大人のための癒やしの空間」

山桜桃の湯

岩手県一関

桃の湯劇場  
観劇無料



お食事一例 土曜日限定バイキング



天空露天風呂



山桜桃の湯

世界遺産平泉から  
車で10分

TEL.0191-33-1118

岩手県一関市赤荻字笹谷393-6

[電車]東北新幹線一ノ関駅から車で約15分

[車]東北自動車道一関ICから約5分

https://www.momonoyu.co.jp/

山桜桃の湯

検索

